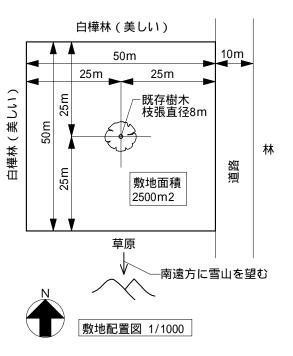
Chapter3 プランニングの基礎知識 (P75)より

<お詫び>

例題7 (一部の版) に誤植がありました。 訂正箇所: 宿泊室B 約50㎡×12室 伏してお詫び申し上げます。

例題7



2 階建てのR C 構造の建物とする。 床面積を2300~2800㎡とする。

室名	面積	特記事項
宿泊室は、景観およびプライバシーに配慮する。		
宿泊室A	約25㎡×6室	
宿泊室 B	約50㎡ × 12室	
宿泊室C	約100㎡ x 1室	
ラウンジ	約50㎡	
リネン室	適宜	
洗濯室	適宜	
レストラン	約250㎡	アルペン広場に面し出入できるものとする。
ロビー	約100㎡	エントランスの近くに設ける。
エントランス	適宜	
管理部門	約200㎡	エントランス近くに、フロントを 設ける。
ボイラー室	約200㎡	1 階に設ける。

<その他の施設>

アルペン広場 雪山が望める位置に400㎡以上(ピロティ、

庇下部を除く)とする。

施設利用者のための広場とし、既存樹木を

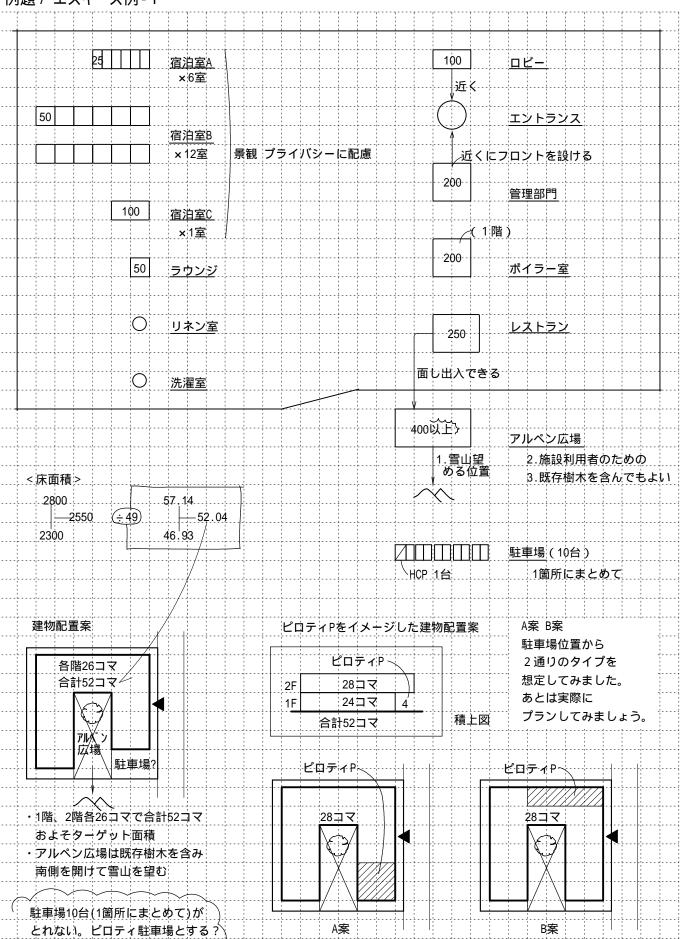
含んでもよい。

駐車場 10台分(うち、車椅子使用者用1台を含む)

を、1箇所にまとめて計画する。

解答は、1センチを1コマとするスケールの略平面図とし、各階 平面図には、室名、階段、EV、出入口(で図示)を表記する。

例題7 エスキース例-1



例題7 エスキース例-2

